

What is supporting foreign nationals in times of disaster ?

Volunteer seminar – introduction –

主催：栃木県・公益財団法人栃木県国際交流協会
共催：栃木市・栃木市国際交流協会

災害時の外国人支援って何？ ボランティア入門講座

栃木県には、38,000人以上の外国人が暮らしています。
災害が起こったとき、私たちは外国人住民とどのように助け合いながら乗り越えていけばいいのでしょうか。

私たちと外国人住民が安心して毎日を送るため、災害時の備えや支援について、今からできることを学んでみませんか？

■災害現場での外国人支援事例

- 過去の災害では、どのような支援活動があったのか
- どうして外国人支援が必要なのか

外国人と
一緒に
考えましょう！

■私たちにできることは何か？

- 何をどのように伝えていけばよいか
- 私たち自身のことに置き換えて考えてみよう

講演 &
グループワーク



しばがき ただし
講師 柴垣 禎 氏 (NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会理事、富山県職員)

2007年新潟中越沖地震時に外国人支援の活動に従事した経験から、(一財)自治体国際化協会の「災害多言語支援センター設置運営マニュアル」等の作成、また、2011年東日本大震災や2016年熊本地震等で、災害多言語支援センターの情報発信や支援関係者らのコーディネートを行う。今年7月の西日本豪雨災害や9月の北海道胆振東部地震では、被災状況を確認し、支援関係者へのアドバイス、タイムリーな情報発信を行う。

平成30年 **12月15日** (土)
13時30分～16時30分

栃木公民館 (栃木市日ノ出町14-36)

対象：一般 (日本人、外国人とも)

*災害時の外国人支援に関心のある方など

定員：50名程度

参加費：無料

※東武線・新栃木駅西口から歩いて13分
※駐車場あり



- お電話またはEメールでお申し込みください -

公益財団法人栃木県国際交流協会

TEL 028-621-0777

Eメール info@tia21.or.jp (「ボランティア入門講座」と明記の上、氏名、住所、電話番号をお送りください)

業務時間 火曜～土曜 8:30～17:15

一般財団法人自治体国際化協会の助成事業により実施しています。